

# 防音床マット施工説明書

## 〈下地用〉

施工前にこの施工説明書をお読みいただき、正しく施工してください。

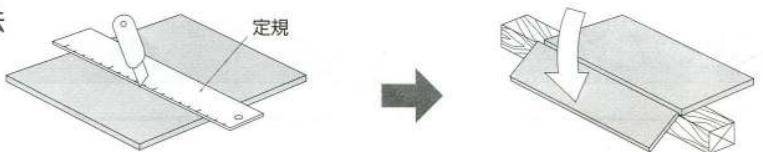
### 製品仕様

品名	品番	用途	寸法(mm)
防音床マット おとなしくん	Mマット	カーペット 木質フロアー共用	910X910X10

### 施工方法

接着は木工ボンドで、  
切断はカッターナイフ  
またはハサミで施工  
してください。

#### ●切断方法

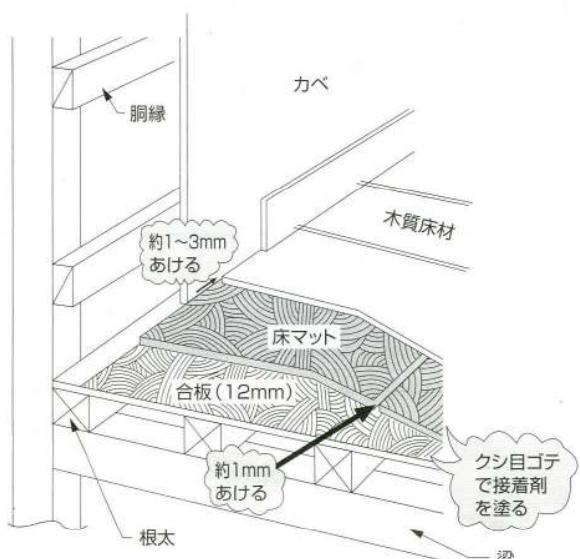


1~2回カッターナイフを走らせて  
切込みをいれる。

あて木をして切り口を広げ、  
切断してください。

### 施工手順

#### 木質床材仕上げの場合



- 注1) 床マットの上には、幅303mm×長さ1818mm×厚み12mm以上の床材をお使いください。  
(上記以外は床マットの上に再度12mm以上の合板を捨て張りしてください。)
- 注2) 根太ピッチは303mmしてください。

#### ① 下地の施工

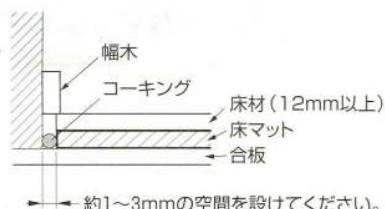
12mmの合板を根太(ピッチ303mm以下)の上に釘頭が出ないように釘打ち(ピッチ303mm以下)してください。

#### ② 床マットの施工

- 1.下地(合板)にクシ目ゴテで接着剤(酢酸ビニル系エマルジョンタイプ)を塗布します。
- 2.壁面とのすき間を1~3mmあけ、床マットを下地の目地とずらして貼りつけてください。  
※隣接する床マットとの間は、すき間を1mm設けてください。  
※仕上げ材のサイズが1×6尺タイプより小さい場合や、1×6尺タイプでも厚みが12mmより薄い場合は、必ず床マットの上に合板(12mm以上)の捨て張りをしてください。

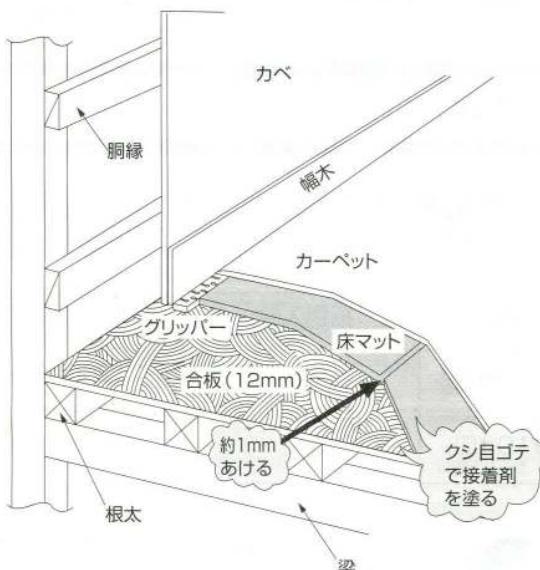
#### ③ 床材の仕上げ

- 1.床マットの表面に床材幅(約300mm)分程度、クシ目ゴテで接着剤(酢酸ビニル系エマルジョンタイプ)を塗り貼りつけてください。
- 2.床材の実部に接着剤(床材指定の実部専用接着剤)を塗布して、50mm以上のスクリュー釘で根太ピッチに止め付けてください。  
※壁面と床材との隙間は  
約1~3mm空けてください。



# 施工手順

## カーペット仕上げの場合



### ① 下地の施工

12mmの合板を根太(ピッチ303mm以下)の上に釘頭が出ないよう  
に釘打ち(ピッチ303mm以下)してください。

### ② グリッパーの施工

1. グリッパーを壁周囲に打ちつけてください。  
※グリッパーと壁との隙間は、カーペット厚み寸法の1/2を設けてく  
ださい。

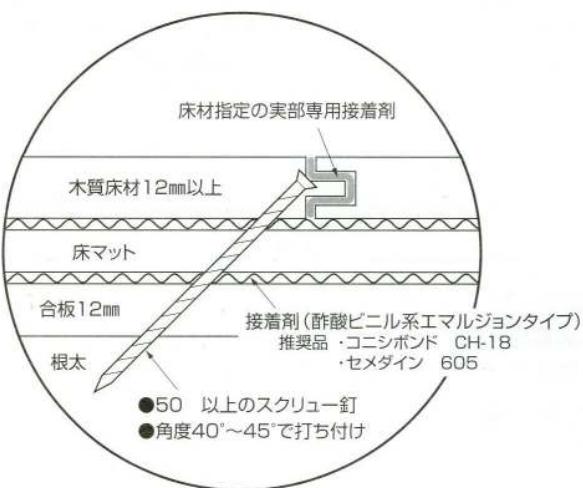
### ③ 床マットの施工

●下地(合板)面にクシ目ゴテで接着剤(酢酸ビニル系エマルジョン  
タイプ)を塗布して、貼りつけてください。  
※下地の目地と床マットの目地はすらして施工ください。  
※床マットの目地は、必ず約1mmの隙間を設けてください。

### ④ カーペットの仕上げ

カーペットをグリッパーに引掛けで仕上げてください。

## 施工上のご注意



- 床マットの上にホットカーペットなどの床暖房器具を直敷きし  
ないでください。
- 床暖房との併用はできません。
- 施工時・施工後(1日)室温が5℃以下になる場合は、採暖等の  
養生を行ってください。
- 接着剤の塗布量目安は、約1kg/坪、200~300g/m<sup>2</sup>です。
- 木質床の使用時は、幅303、長さ1,818、厚み12mm以上のもの  
をお選びください。  
(上記以外は床マット上に再度12mm以上の捨て張りが必要で  
す。)
- CFシート・タイルカーペット等の仕上げの際は床マットの上に  
12mm以上の合板の捨て張りを行ってから施工してください。

## 取扱い上のご注意

- 床マットは立て掛けないでください。
- 屋外に放置しないでください。
- 曲げないでください。
- 保管は平らな場所で平積みしてください。



必ず守る